

平成28年第13回茂原市教育委員会会議（12月定例会）日程

日 時：平成28年12月22日（木）15：00～

場 所：茂原市役所9階901・902会議室

1 開会宣言

2 会議録署名人の指定

3 会議事項

(議決事項)

- 1 茂原市教育委員会感謝状受賞者の決定について
- 2 茂原市立学校図書館・茂原市立図書館連絡会議設置要綱の制定について

(報告事項)

- 1 第3回茂原市学校再編計画審議会について
- 2 平成28年茂原市議会第4回定例会（12月議会）の一般質問の要旨について
- 3 茂原市役所本納支所・茂原市本納公民館複合施設の愛称募集について
- 4 行事の共催、後援及び協賛について
- 5 平成29年第1回（1月定例会）、第2回（2月定例会）茂原市教育委員会会議の日程について
- 6 その他

4 閉会宣言

★ (会議結果)

議決事項について、議案第1号及び議案第2号は原案どおり可決されました。

茂原市教育委員会会議録

平成28年第13回（定例会）

- 1 期日 平成28年12月22日（木）
開会 午後3時00分
閉会 午後3時45分
- 2 場所 茂原市役所9階会議室
- 3 出席委員
教育長 内田 達也
教育長職務代理者 齋藤 晟
委員 鈴木 一代
委員 安藤 明子
委員 高貫 裕一郎
- 4 出席職員
教育部長 中村 光一
教育部次長（体育課長） 豊田 実
教育総務課長 麻生 新太郎
学校教育課長 古山 幹夫
生涯学習課長 長谷川 伊智郎
中央公民館長 酒井 映明
美術館・郷土資料館長 津田 芳男
東部台文化会館長 渡辺 健司
教育総務課主幹 中村 一之
教育総務課副主査 東間 諭
- 5 署名人の指定
委員 高貫 裕一郎
委員 安藤 明子
- 6 傍聴人 0名

内田教育長 : ただいまから、平成28年第13回茂原市教育委員会会議(定例会)を開会します。本日の出席人数は、5名ですので、定足数に達しており会議は成立いたしました。

本日の会議録署名人は、「高貫委員」と「安藤委員」を指定いたします。これより会議事項に入ります。

本日は、議案が2件となっております。

それでは、議案第1号「茂原市教育委員会感謝状受賞者の決定について」説明をお願いします。

中村教育部長 : 議案第1号「茂原市教育委員会感謝状受賞者の決定について」ご説明申し上げます。

本案は、茂原市教育委員会感謝状贈呈規程第2条第2項の「市の教育活動に対し、通算10年以上ボランティアに従事した者」として名簿に記載してございます29名の方を、各小学校の教育活動に貢献された方として表彰するものでございます。

主な功績といたしましては、交通安全指導、防犯パトロール、読み聞かせ、環境整備等をしていただいている方でございます。

以上、ご審議の程よろしくお願いたします。

- 内田教育長 : それでは議案第1号について質疑をお願いします。
- 齋藤委員 : 2号の該当というのは、感謝状贈呈規程第2条の(2)のことですか。
- 中村教育部長 : 申し訳ありません。第2項ではございません、第2号です。第2条の(2)です。申し訳ございません。
- 齋藤委員 : そういうことでいいのですね、分かりました。ありがとうございます。
- 内田教育長 : 他にありませんでしょうか。
- 安藤委員 : 「10年以上ボランティアに従事した者」とあるのですけれども、皆さん長くいろいろなことに携わっていらっしゃるのですが、中の島小学校の方は、19年という方もいらっしゃるのですけれども、今まで表彰の該当に挙がってこなかったということでしょうか。
- 古山 : これは学校の事情で推薦していただいております。
- 学校教育課長 : 中の島小学校につきましては、例えば読み聞かせですとか、畑作の支援ですとか、そういった同じ内容のボランティアのグループの方を推薦しているというふうに聞いております。今年は交通指導や環境整備といった功績内容での推薦となり、この方が該当になったというふうに考えております。
- 安藤委員 : 分かりました。
- 内田教育長 : 他にありませんでしょうか。よろしいでしょうか。
なければ、議案第1号について採決に入ります。
議案第1号について、原案どおり可決することに、ご異議ございませんか。
- 各委員 : 異議なし。
- 内田教育長 : 議案第1号は、全会一致で、原案どおり可決することと決定いたしました。
次に、議案第2号「茂原市立学校図書館・茂原市立図書館連絡会議設置要綱の制定について」説明をお願いします。
- 中村教育部長 : 議案第2号「茂原市立学校図書館・茂原市立図書館連絡会議設置要綱の制定について」ご説明申し上げます。
本案は、第三次茂原市子ども読書活動推進計画に基づき、茂原市内の小中学校図書館と茂原市立図書館の連携を図るため「茂原市立学校図書館・茂原市立図書館連絡会議」を設置し、その運営にかかわる要綱を制定するものでございます。
この連絡会議は、学校図書館の実務教諭及び市立図書館、学校教育課並びに生涯学習課の職員をもって構成し、年1回の開催を予定しております。
以上、ご審議の程よろしくお願いたします。
- 内田教育長 : それでは議案第2号について質疑をお願いします。
- 高貫委員 : この目的のところで書かれております「第三次茂原市子ども読書活動推進計画」がどのようなものか教えていただきたいのですが。
- 長谷川 : お配りしていませんで大変申し訳ございませんでした。
- 生涯学習課長 : 平成28年3月に第三次を策定したものでございます。第一次につきましては平成16年、第二次につきましては平成23年に策定をしておりました。
以上でございます。
- 高貫委員 : どういった内容のことをされているのか教えていただければと思います。
- 長谷川 : 子どもの読書活動につきましては、「子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないもの」ということが、子どもの読書活動の推進に関する法律第2条にございまして、それに基づきまして、社会全体でその推進を図っていくような計画を定めております。
以上でございます。
- 内田教育長 : 私の方から発言をさせていただきますと、私も4点ほど年度当初に校長先生方にこういうポイントを押さえて取り組んでくださいという中で、昨年度から本好きな子どもの育成ということを行っているのですけれども、今生涯学習課長から説明があったように、子ども読書活動推進計画も第三次ですので、第一次、第二次があつて、県でもこういう読書活動推進計画というのをつくっていて、その変革があると合わせてつくっているのですけれども、私が見てみると、第一次、第二次に比べて、第三次はすごく内容的にも改革された部分があります。

市立図書館も委託するようになり、その市立図書館と学校図書館との連携を図って、学校にはボランティアの人たちもたくさんいますので、そういうボランティアの人たちを活用していこうということと、また学校図書館法の改正により学校図書館に司書を置くのが努力目標というふうに定義付けられたりして、その辺の司書の活用とかボランティアの活用、それから学校と図書館の連携等を図って、子どもたちの読書活動を推進していきましょうという内容で、今までのデータを基に今回の茂原市の第三次計画も新しくなっています。

今回はその中の一つに基づいて、市立図書館と学校図書館との連携を図るということで連絡会議がつくられたということになります。

高貴委員 : はい、ありがとうございました。
齋藤委員 : 連絡会議は、年1回の開催ということですが、年1回で大丈夫なのですか。
長谷川 : こちらにつきましては、構成員の中で、茂原市立学校図書館関係者ということで、これはすべての小中学校の先生にお願いをさせていただきます。ということで、年1回の集まりということですが、すでに市立図書館におきましては、調べる学習コンクールというものを開催するにあたりまして、各学校に出向き、ご説明をさせていただくとともに、また、現在では小学校に団体貸付けということで、一時に120冊ほどお貸しするような事業も市立図書館と学校図書館では行っておりますので、会議は年1回ということですが、その他のことで連携を図っております。

以上でございます。

内田教育長 : これは学校図書館と市立図書館の連絡会議なのですが、今年に入ってから今までに学校の図書館担当の先生とかボランティアの人を集めた会議も何回か開いています。

この第三次計画が今年から始まったので、12月に連絡会議が出来ているのですが、今後は出来ればやはり早いうちにこの会議を開いて、そういう連携を図っていった方が良くはないかと私は思っているところです。

齋藤委員 : 1回に限らず期に及んで開催して、実を挙げていただければと思います。

内田教育長 : 他にありませんでしょうか。

安藤委員 : この連絡会議が行われた場合の議事録とか内容は、私たちも見る事が出来るのでしょうか。

長谷川 : 今年度につきましては、平成29年1月27日に開催を予定してございます。それについての議事録につきましては、それ以降の教育委員会会議の場で報告するという事でよろしいでしょうか。

安藤委員 : はい、ぜひお願いします。

長谷川 : 承知いたしました。

生涯学習課長 : 他にありませんでしょうか。よろしいでしょうか。
内田教育長 : それでは、議案第2号について採決に入ります。

議案第2号について、原案どおり可決することに、ご異議ございませんか。

各委員 : 異議なし。

内田教育長 : 議案第2号は、全会一致で、原案どおり可決することと決定いたしました。

次に、報告事項に入ります。報告事項1「第3回茂原市学校再編計画審議会について」説明をお願いします。

麻生 : 報告事項1「第3回茂原市学校再編計画審議会について」ご説明申し上げます。
教育総務課長 : 12月14日に第3回茂原市学校再編計画審議会を開催いたしました。傍聴者は4名おりました。

主な内容についてですが、資料の2枚目から小中学校の全保護者に対して実施したアンケート集計表がございまして、そちらをご覧ください。その3枚目の右上に【追加資料】と書いてある「保護者アンケートの概要」をご覧くださいと思います。

今回の会議では報告としまして、11月に実施しました小中学校の全保護者に対するアンケート結果について説明を行いました。全体の傾向としまして、質問2において「統廃合されることはやむを得ない」、また「積極的に統廃合をすべきである」とした方が合わせて約7割となっております。統廃合について前向きに考えようとしている保護者が多いものと考えられます。

また、質問3と質問4で、統廃合にあたり心配な点や配慮してほしい点としまして、通学距離や通学手段に関する回答が圧倒的に多いという結果でした。

次に、議題としまして、資料2「茂原市学校再編基本計画(案)」をご覧いただきたいと思います。

この「茂原市学校再編基本計画(案)」について意見交換を行ったところです。委員からの意見ですが、まず全体的なところで、「概ねこのような構成で良いが、読み手に現状が伝わるように分かりやすい表現を心掛けてほしい」という意見や、「部活動の実施状況なども入れてほしい」という意見などがございました。

資料の14ページをご覧ください。

今回の審議会の中でも重要な審議事項であります「学校再編の考え方」は、前回の会議での委員の様々な意見交換の内容をまとめたもので、細かい表現につきましては様々な意見がありましたが、重要な点として「子どもたちの教育が第一」というところは全員の意見が一致したところです。

15ページをご覧ください。

今回の審議会でも最も重要な審議案件でありました「学校再編の基本方針」については、事務局(案)としてこのように3本の大きな柱を立てたいと提案したところ、アンケート結果や今までの審議内容から通学手段の掲載は必須であると改めて確認され、また通学手段とともに通学の安全についても記載すべき等の意見はありましたが、こちらも全体的には概ね賛同されたところです。

最後に、16ページの学校規模ごとの基本的な方向性についてですが、複式学級や単学級は早急に解消すべきとの意見が出た後、最終的には文科省の手引に準じる形で良いと思うが、地域性等も同時に検討すべきとの意見がございました。

これらの意見を踏まえて、次回までに計画(案)を固めていく予定となっております。

以上が、第3回の審議会の概要でございます。

会議の議事録については、次回の教育委員会会議にお渡しいたします。

内田教育長 : 第3回ということで、私も第1回には出席したのですが、第1回は主に資料の説明が多かったのですけれども、第2回は都合で出席出来なくて、第3回は出席したのですが、先ほど傍聴者4名という話でしたが、3名が議員でした。足立会長、中山副会長の進行のもと、非常に熱心な討議がありまして、今回の議会でも多くの質問がありましたし、やはり市民の関心も高いことだと思いますので、最終的にはこの答申を受けて教育委員会で決定していくことになると思いますので、そういう面ではこれから皆さんにもご意見をいただきたいと思っておりますのでよろしくお願ひしたいと思っております。

それでは報告事項1について、ご質問等ありますでしょうか。

齋藤委員 : 諮問をして答申をいただく訳ですから、こちらからどうこう言う筋合いのものではございませんが、ただ感想といたしまして、この学校の統廃合の問題というのは、皆さんそれぞれの意見があつて、数学みたいに正解というものは無いと思ひます。そうなりますと、その中で決めていくのは、やはり民主主義ではないけれども多くの方々があることに集約されていくのかなというような感じを抱いております。

また、その中で特に感じるのは通学の手段、これさえ解決すれば統廃合に前向きな意見が今は7割と言ひますけど、これさえ解決すれば8割、9割はいくのではないのかなという感じがしてあります。

このまま良い方向に進んでいってくれば良いなど、そういう感じを個人的には抱いてあります。

内田教育長 : ありがとうございます。他にありますでしょうか。

齋藤委員 : 通学手段なのですが、この辺は具体的に何か考えがありますでしょうか。

麻生 : スクールバスの導入は、必ず検討しなければいけないことだと思ひております。

教育総務課長 : やはりケースバイケースでもってかなり密に計画を立てていかないと、このスクールバスも上手くいかないのではないのかなというように思ひがしてあります。

麻生 : 今後、実施計画の中で様々な意見が出てくるかと思ひますけども、スクールバスの導入は真っ先に検討すべきことだと思ひます。

- 齋藤委員 : この辺がクリア出来れば、もっと良いのかなと思います。ありがとうございます。
- 安藤委員 : 追加資料の質問3番目の回答で、一番目に「環境変化による子どもへの影響」というところが60パーセント位、小学校も中学校もアンケート結果が出ているのですが、これが統廃合によってやはり心配な点の一つに挙がっていると思うのですが、例えば学校が分かれたりして、若しくは中学にあがるときによその小学校と一緒になったりするときに、仲間外れとか、いじめとかそういうのがなければ良いかなと思うので、その辺も学区を考えるあたりで、中学校にあがるときに小学校が分かれてあがる学校も多分市内にあると思うのですが、そういうこととかも考慮していただければ良いかなと思いました。
- 中村教育部長 : 今おっしゃっているのは、例えば東部小学校が南中学校と東中学校に分かれたりとかということだと思うのですが、再編を進める中で、当然学区の変更も重ねて検討していくことになります。今は基本計画の部分ですので、あまり出てきませんが、資料の茂原市学校再編基本計画(案)の14ページのところに通学区域のことが入っていたかと思うのですが、必ず学区の変更も念頭に入れて実施していく予定であります。
- : あと1小1中ですとか、例えば五郷小学校が早野中学校だけに行き、人間関係が固まっているとか、そういったことも全部重ね合わせて実施計画のときに考慮していきたいと考えております。
- 齋藤委員 : これは難しいですね。子どもたちの環境の変化を求めて統廃合をするという部分もあるのではないのでしょうか。だから、これであまりに恐れてしまうのなら、ちょっとまずいかなと、私はそういう意見を持っていますけども、いかがでしょうか。
- : 要するに温室育ちでも良いのですが、たまにはちょっと厳しい環境の中で揉まれるのも一つの教育ではないかなと、生きる力をつける意味で重要な部分ではないかなと思います。ですから、あまり環境の変化で恐れ戦いていると、肝心なところが見失われるのかなという思いがしますが、いかがでしょうか。
- 中村教育部長 : まったくおっしゃる通りで、1回目の審議会のときでしたが、子どもたちにとって何がより良い環境なのかというのは、やはりいろいろな同級生たちの考えに触れて、それで切磋琢磨しあい合って、たくましくなっていくとか、社会を生きる力を育むとか、そういったことが一番大事であろうということでしたので、それを最優先に取り組んでいきます。
- : ただ、環境についていけない子どもたちも出てくると思いますので、そういった部分の心のケアもしていかないといけないという意見は出ております。
- 齋藤委員 : ありがとうございます。
- 内田教育長 : 他にありますでしょうか。よろしいでしょうか。
- : それでは次に、報告事項2「平成28年茂原市議会第4回定例会(12月議会)の一般質問の要旨について」説明をお願いします。
- 豊田教育部次長 : 報告事項2「平成28年茂原市議会第4回定例会(12月議会)の一般質問の要旨について」ご説明申し上げます。
- : 本定例会は、11月30日から12月15日まで開催されまして、一般質問につきましては、12月7日から9日までの3日間行われました。質問者13名のうち12名から教育委員会に関する質問がございました。
- : 詳細につきましては、お手元の「質問事項及び答弁の概略」をご参照していただき、私からは各議員の質問事項の概要についてご説明申し上げます。
- : 1ページをご覧ください。
- : 小久保ともこ議員からは「学校再編計画審議会の内容と現時点における課題について」の質問がございました。
- : 2ページをご覧ください。
- : 細谷菜穂子議員からは「通学路の安全対策について」、「学力向上のための具体的な取り組みについて」、「小中学生のむし歯予防対策について」のほか、「茂原市総合型地域スポーツクラブ設立への進捗状況について」の質問がございました。
- : 6ページをご覧ください。
- : 常泉健一議員からは「学校再編計画の策定にあたり、関係課と検討したのか。」など、学校再編計画に関する様々な質問がございました。

13ページをご覧ください。

平ゆき子議員からは「子どもの貧困対策について」の中で「学校給食の無料化や一部補助について」、「給食費の滞納状況等について」、また「子どもの環境整備について」の中で「小中学校及び幼稚園のエアコンの設置状況や現状について」などの質問がございました。

17ページをご覧ください。

山田広宣議員からは「青少年健全育成について」の中で「放課後子ども教室事業についての有効性、効果をどのように評価しているのか。」などの質問がございました。

21ページをご覧ください。

前田正志議員からは「ユニバーサルスポーツについて」の中で「市民の健康づくりとスポーツに対する考え」、「障がい者のスポーツについての認識」、「総合型地域スポーツクラブの設置に向けた検討状況について」、また「教育力の向上について」の中で「学力向上に向けた取り組み」、「英語力の向上」、「給付型奨学金について」などの質問がございました。

29ページをご覧ください。

竹本正明議員からは「小学生議会における質問内容とそれに対する答弁について」の質問がございました。

33ページをご覧ください。

三橋弘明議員からは「教育現場における少子化対策の取り組みについて」の質問がございました。

35ページをご覧ください。

杉浦康一議員からは「学校再編について」の中で「本市が定めた小中学校の適正規模の根拠について」などの質問がございました。

38ページをご覧ください。

はつたに幸一議員からは「スポーツを通じた生活環境の向上に向け、本市のスポーツ振興の方向性についてどのように考えているのか。」との質問がございました。

40ページをご覧ください。

田畑毅議員からは「学校教育について」の中で「夏場の空調設備について」、「教材について」、「体操服について」などの質問がございました。

44ページをご覧ください。

飯尾暁議員からは「中学校の部活について」の中で「本市の部活に関する基本姿勢と実態の把握について」、「生徒・保護者・教職員それぞれの立場から見た問題点の共有と対策について」の質問がございました。

以上が、今定例会の教育委員会にかかわります一般質問の概要でございます。

- 内田教育長 齋藤委員 : それでは報告事項2について、ご質問等ありますでしょうか。
- 齋藤委員 : 今回は13名中12名から教育に関する質問があつて、とても多かったように思われますが、これは普段の議会と比較していかがでしょうか。多いと考えてよろしいですか。
- 中村教育部長 : 今回は学校再編が、やはり今大きな事業として教育委員会で取り組んでおりますので、そういったところの質問が非常に多かったように感じました。
- 齋藤委員 : 分かりました。
- 中村教育部長 : それから、新聞に今よく載っています子どもの貧困問題ですとか、あと中学生の部活、昨日あたりも新聞に出ていたかと思うのですが、その辺のことが結構質問で出ていました。
- 齋藤委員 : 子どもの貧困というのは、どのように考えていますか。
- ある人が、貧困には絶対的貧困と相対的貧困があると言うのです。絶対的貧困というのは見て分かるとおりの人は大変だなと。相対的貧困というのは、日本の所帯の平均所得額がだいたい430万円だそうです。この半分、年間所得が215万円より下を相対的貧困と言うそうです。
- だから、子どもの貧困を言うときには、これを頭に入れて置いた方が良いでしょうね。
- 中村教育部長 : 分かりました。

- 内田教育長 : 他にありませんでしょうか。よろしいでしょうか。
それでは次に、報告事項3「茂原市役所本納支所・茂原市本納公民館複合施設の愛称募集について」説明をお願いします。
- 長谷川生涯学習課長 : 報告事項3「茂原市役所本納支所・茂原市本納公民館複合施設の愛称募集について」説明をいたします。
平成30年4月に開館を予定しております茂原市役所本納支所・茂原市本納公民館複合施設は、地域住民の交流や地域活動を促進するための複合拠点として、支所、公民館、図書コーナー等で構成される施設です。
この度、地域住民をはじめ広く市民の皆様に親しまれ、利用される施設となるよう愛称を募集いたします。募集案内につきましては、1月15日号の広報で掲載を考えております。募集期間は、平成29年2月1日水曜日から2月28日火曜日まででございます。応募方法につきましては、応募用紙、はがき、FAX、メールでご応募いただけます。
茂原市役所本納支所・茂原市本納公民館複合施設愛称選定委員会において、最優秀賞1点、優秀賞2点を決定いたします。
市民の皆様から末長く愛される愛称をお待ちしております。
以上でございます。
- 内田教育長 : それでは報告事項3について、ご質問等ありますでしょうか。
鈴木委員 : 応募資格は、「制限はありません」ということですが、一人が何点出しても構わないということよろしいですか。
- 長谷川生涯学習課長 : その通りでございます。
ただし、1枚の応募用紙に1つの愛称を書いていただきたいと、ですから2つある方は2枚に分けていただければというふうに思っております。
- 鈴木委員 : はい、ありがとうございます。
高貫委員 : 愛称選定委員会で決定するということですが、この委員の内訳を教えてください。
- 長谷川生涯学習課長 : 10名で構成されております。
5名につきましては、茂原市自治会長連合会、本納地区の社会福祉協議会、本納地区の連合婦人会、それに本納公民館の自主グループの連絡協議会、そして本納文化財顕彰会からということで5名を予定しております。あとの5名は市職員で、副市長、総務部長、教育部長、本納支所長、本納公民館長の計10名で構成をいたします。
- 齋藤委員 : 教育長は入らないのですか。
長谷川生涯学習課長 : 教育部長と本納公民館長にお願いをいたしました。
- 内田教育長 : 他にありませんでしょうか。よろしいでしょうか。
それでは次に、報告事項4「行事の共催、後援及び協賛について」説明をお願いします。
- 麻生教育総務課長 : それでは、平成28年11月に教育委員会で決定いたしました共催、後援、協賛の行事についてご報告申し上げます。
「共催」につきましては、美術館・郷土資料館で1件、生涯学習課で1件ございました。「後援」につきましては、学校教育課で2件、体育課で1件ございました。「協賛」につきましては、生涯学習課で1件ございました。
以上です。
- 内田教育長 : それでは報告事項4について、ご質問等ありますでしょうか。
高貫委員 : 今後、行事の主催者がどういった団体なのか入れていただくことが可能であれば、そうしていただくとより分かり易いかなと思いましたが、お願いをしたいと思います。
- 麻生教育総務課長 : 次回からそのようにいたします。
高貫委員 : よろしくをお願いします。
内田教育長 : 他にありませんでしょうか。
それではなければ次に、報告事項5「平成29年第1回(1月定例会)、第2回(2月定例会)茂原市教育委員会会議の日程について」説明をお願いします。

- 麻生
教育総務課長 : それでは教育委員会会議の日程についてご説明します。
1月の定例会は、1月26日木曜日の15時から、なお、この日は14時から茂原市教育委員会感謝状贈呈式を行います。
2月の定例会は、2月14日火曜日の13時から、この日は会議終了後の15時より5階会議室において、学芸・文化・体育功労者等表彰式がございます。
以上です。
- 内田教育長 : 会議日程について、よろしいでしょうか。
それでは日程については、そのようにお願いいたします。
その他報告がありましたら、お願いいたします。
- 麻生
教育総務課長 : 来年度に予定されております「新治小学校進入路整備事業について」ご説明申し上げます。
資料をご覧ください。資料は、「事業計画の概要」、「市道1級16号線道路改良工事及び新治小学校進入路整備工事の予定工程表」、「小学校進入路計画平面図及び縦断・断面計画図」でございます。
本事業は、市道1級16号線の改良事業に伴い、新たに歩道が設置されることにより、現在使用している進入路入口部分に段差が生じてしまい、進入路として使用できなくなるため、新たな進入路を設置するものです。
なお、本事業の所管は都市建設部の土木建設課になります。
進入路については、安全の確保の観点から、今傾斜が非常に急になっているのですが、その傾斜を緩やかにすることと、学校敷地の減少を最小限にするというその両面で検討した計画を作成しております。
以上です。
- 内田教育長 : それでは今の報告について、ご質問等ありますでしょうか。
よろしいですか。
その他報告がありましたら、お願いいたします。
- 古山
学校教育課長 : 不発弾の対応ということで、ご報告をさせていただきます。
昨日、茂原市上林8番地付近で発見された不発弾につきましては、本日、文書をもって幼稚園、小学校、中学校の保護者向けに注意喚起をいたしました。
現在、現場は立ち入り禁止となっております。自衛隊の応急処置によりまして、危険性が無いということでございます。撤去にはもうしばらく時間がかかるということでございました。
以上でございます。
- 内田教育長 : ただ今の報告について、ご質問等ありますでしょうか。
ちなみに学区は、萩原小学区です。
よろしいですか。
他に報告がありますでしょうか。
- 豊田
教育部次長 : お手元に配布させていただきましたイベントの資料ですが、萩原小学校、茂原中学校出身で北海道日本ハムファイターズの高梨裕稔(たかなしひろとし)投手ですけれども、2016年パ・リーグの最優秀新人賞に輝いて、茂原市に帰ってきます。そして、来る1月9日に高貫委員のお取り計らいによりまして、アスモのセンターコートでのイベントを企画しました。
当日、盛り沢山のイベントですので、どうぞ見に来てください。よろしく願います。
- 内田教育長 : 他に報告がありますでしょうか。
なければ、以上で第13回教育委員会会議を閉会します。

茂原市教育委員会会議規則第27条の規定により、上記会議録が相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成29年1月26日

教 育 長 内 田 達 也

署 名 委 員 高 貫 裕 一 郎

署 名 委 員 安 藤 明 子